

令和6年度 埼玉大学

SD特別講演会 & ワークショップ

令和6年 12月 3日 (火) 13:30~

全学講義棟1号館 403講義室 ※アーカイブ配信も予定しています



対話を通じて一歩ずつ組織を変える
— 構造的無能化を乗り越えよう —

講師：人文社会科学研究所
宇田川 元一 准教授

プログラム

13:30 開会の挨拶 坂井 貴文 学長

【第1部】

13:35 講演会

「対話を通じて一歩ずつ組織を変える — 構造的無能化を乗り越えよう —」

14:15 質疑応答

14:25 第1部 閉会

【第2部】

14:30 ワークショップ※ … 「2on2」による対話の実践

15:20 質疑応答

15:30 閉会の挨拶 木崎 一美 理事・事務局長

※ ワークショップでは、宇田川先生が株式会社リクルートマネジメントソリューションズとの共同研究を経て開発された新しい対話の方法「2on2」を参加者で実践します。「他者とわかり合うための対話」「問題解決のための対話」ではなく、それぞれが互いに異なるナラティブ（物語・価値観・解釈）を生きているという前提のもと、対話を通して自分のナラティブを新しく作り変えながら自身から見えている問題を解きほぐしていく、セルフケアのための対話手法です。

(詳しくは先生の著書を参照下さい／「組織が変わる——行き詰まりから一歩抜け出す対話の方法2 on 2」, ダイヤモンド社, 2021)

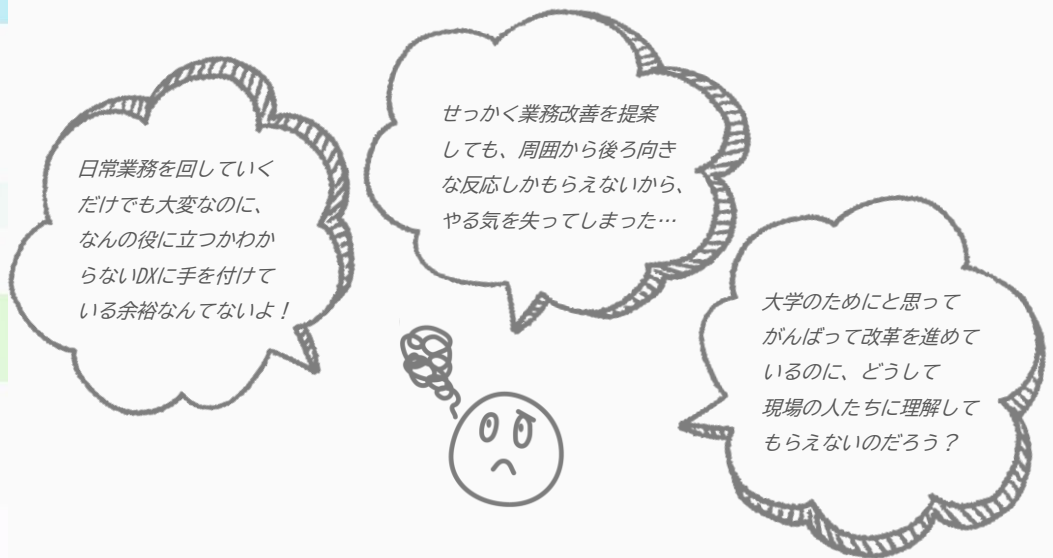
新しい対話の方法「2 on 2」とは何か? | 組織が変わる | ダイヤモンド・オンライン (diamond.jp)

【お申込み(11/29(金)×)】 <https://forms.office.com/r/Q1WTJ1zrGa>

【お問合せ】 ae5f0a27.mstm.saitama-u.ac.jp@apac.teams.ms

担当：経営企画推進PT 富田・伊東・服部・川上





これらは異なる立場から出た異なる意見のように見えますが、その根底にある問題は、実は同じなのかもしれません。

経営企画推進課では、法人の将来を見据えて「埼玉大学デジタルトランスフォーメーション（以下「SU-DX」）」を推進する取組を進めています。しかし現場では、毎日次から次へと発生する問題への対処がどうしても優先されてしまい、自身が全体像をつかめていない問題や中長期的な課題は後回しにされがちです。

これを単に「現場に危機感が足りないからだ」と片付けてしまっているのでしょうか。SU-DXを推進する側や経営層においても組織全体の状況や将来像をきちんと見通せていないこと、そして組織の中で「他者を通して己を見て、応答すること」という意味での「対話」が十分に行われていないことにも原因があるのではないのでしょうか。

今回、人文社会科学研究科の宇田川元一准教授のご協力のもと、先生の著書の内容を踏まえながら、このような組織における諸問題の構造的要因、およびそれに対するアプローチについてご講演いただくこととなりました。

講演により、部局間・上司－部下間で対立が起こったり、業務がスムーズに進められなかったりといった、組織内の諸問題が発生するメカニズムを理解した上で、それを解決していくためのきっかけを提供し、役教職員が自ら考える機会としたいと思います。

